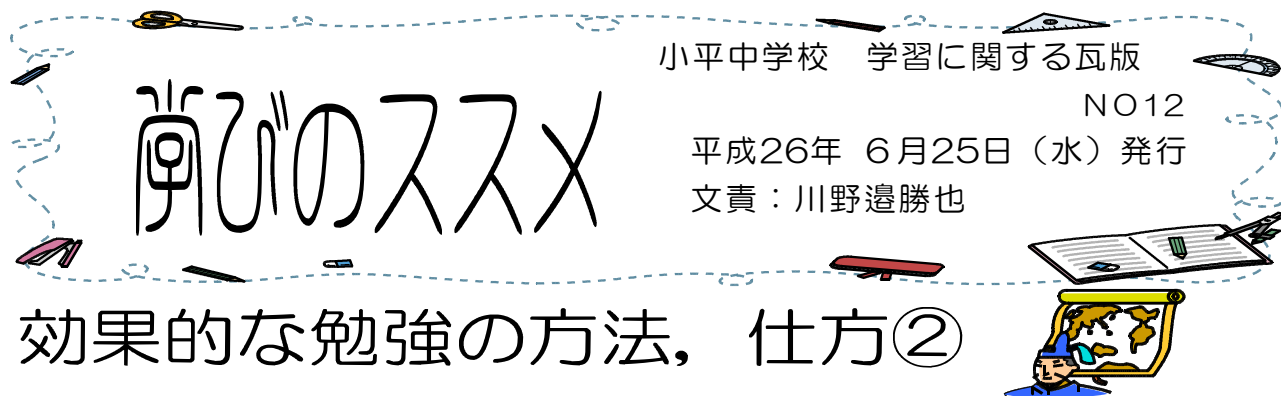




学びのススメ

効果的な勉強の方法，仕方②

前号に引き続き，効果的な勉強法について紹介していきます。期末テスト直後ですので，昨年7月9日（火）に掲載した，テスト後に有効な学習法を再度紹介します。

～テストをお宝に～

ステップ①	「足りない部分をなくす」
一番やってはいけないのは，解答や解説を読んでわかったつもり，勉強したつもりになることです。重要なのは，あやふやではなく知識を確実なものにすること。 まず単純な計算ミスや書き間違いなどの「ケアレスミス」は，すぐに解き直して再確認。解き直し用のノートを作成したり，見直しで見つかったミスの傾向をリストにしたりするのもおすすめです。 「全くわからない」「見たことあるけどできない」問題は，解説だけ見てわかったつもりだと，似た問題が出た時に，同じ落とし穴にはまる可能性が大きいです。穴を自分で埋め，深く確実に理解しなくてははいけません。 そこでおすすめるのが「人に教えることを意識した勉強」。人に教えることを意識して勉強することで知識の理解度や記憶の定着が大きく変わってきます。教科書や資料修などを使って，とことん調べ，初めて聞いた人でも理解できるように教えるつもりで，しゃべりながら覚えていきます。もし途中でつまってしまったら頭に入っていないという証拠です。そんな時はとことん繰り返しましょう。こうして，自分の中の「わからない」をなくしていきましょう。	
ステップ②	「自分のチカラで解き直す」
ステップ①を踏んだあとに，何も見ないで問題に挑戦。解き直しは1回ではなく，数日おいてもう一度やればより効果的です。これで一連の見直しは終了。 テストの見直しは，早い段階でやるべきです。終わった直後の記憶が鮮明なうちに2回以上やっておくことが，知識の理解度や記憶の定着につながり効果的です。	

期末テストの答案用紙が続々と戻ってきていると思います。各教科でテスト解説等もあったと思いますが，まず第一に大切なことは，間違えた，もしくはできなかった問題の原因を分析することです。テストの間違いには以下の3つがあると思います。

- ① 全く分からない
- ② 見たことがあるができない
- ③ ケアレスミス

間違えた問題は，今の自分の陥没点をはっきりとさせ，それを補うための「お宝」だと思います。それを見逃す手はありません。是非，テスト直後のこの時期に，原因分析を行い，うっかりノートをつくる，徹底反復をする，人に教えることを意識して学習するなど改善に向けた一歩を確実に踏み出してください。